



学校だより

けやき

十和田市立北園小学校

11月号(439号)

令和6年10月29日発行

文責：教頭(山形)

電話：23-4361



“式”に臨む姿勢とは？ 後期スタート！

校長 江渡 俊晴

本校は、二期制を取り入れています。前期最終日の10月11日には「前期終業式」を行いました。「前期終業式」が始まる前、“式”に臨む気持ちを整え、黙って話を聞く“耐性”を育てたい意図もあり、全校児童に対し、改めて“式”の意味について以下のように話しました。

“式”と太陽っ子集会などの“集会”とは、どのような違いがあると思いますか？“式”とは、節目の時に、決まった形やルールで行われる式典や儀式のことなんです。学校では、「入学式」「始業式」「終業式」「卒業式」「終了式」などの、区切りの時に行われる儀式のことです。ですから、参加者は式にふさわしい気持ちや服装で参加します。太陽っ子集会のような“集会”ではないので、スライドなどは用いず、言葉だけでお話しするので、**静かに黙って、姿勢を正して、耳と目と心を合わせて聴く**ことになります。皆さんは、話を聴きながら、頑張ったことやもっとこうすれば良かったなあと思うことなど、前期の自分を振り返りながら聴きましょう。しばらくの間、じっと動かないで話を聴いているのは大変ですよ。がんばりましょうね。



この後に行われた「前期終業式」も、連休をはさんで4日後の11月15日に行われた「後期始業式」でも、太陽っ子はすばらしい姿勢で“式”に臨んでいました。「後期始業式」では特に、目標に向かって、やる気を出して、最後まで諦めずに粘り強く頑張るようにお願いし、今年行われたオリンピック選手の話も交えながら、以下のようなお話をしました。

頑張って努力して、自分でつかみとるのが“夢”。そう考えると、これからみなさん一人一人がたてる後期の目標（めあて）も、“**小さな夢**”だと言えますよね。一つ一つの“**小さな夢**”をどんどんクリアし“つなげて”いくことが“**大きな夢をつかむ力**”になり、スローガンの“**夢を叶えよう太陽っ子**”に成長します。後期最後の日まで、諦めないで粘り強く頑張って、一つ一つの“**小さな夢**”を叶えてください。



キャリア教育 ～夢に向かって努力する児童の育成～

市内全ての小中学校を対象にしたキャリア教育推進事業「とわだ未来プロジェクト」。本校では、「自分で考え決め行動し、夢や希望の実現に向かって努力する児童の育成」をテーマに取り組んでいます。特に本校では「つながる」を大切に、様々な体験活動と、人との出会いを重視しています。

１０月もたくさんの素敵な「出会い」「つながり」が生まれました。



NHK出前授業「テレビ局のおしごと」(５年)



バスに乗り、三本木農業恵拓高校で農業体験(２年)

先生体験 ～そして、私たち教員も、働く姿の手本に～



写真は本校の校内研究授業の一コマ

２８日、青森県教育委員会が主催の「**小学校一日体験**(県内高校生対象)」が本校で行われ、教職に関心のある県南地方の高校生１１名が参加しました。

教員の仕事は、子供の成長を実感できる魅力ある仕事です。この日参加した高校生はどのように感じたでしょうか？

そして本校職員も、毎日接している太陽っ子たちにとって、働く大人の手本になることができるようこれからも努めて参ります。

お知らせ & お願い

- ・朝の**欠席・遅刻等の連絡は、できるだけメール**でお願いします。(職員間の情報共有をスムーズに行うことができます。)
- ・先日、**太陽っ子健康集会(11/26)**のご案内をしました。たくさんの参加をお待ちしております。
- ・**11月9日(土)は、PTA環境奉仕作業(8:30スタート)**があります。ご協力をお願いいたします。



とわだ駒街道マラソンで、ランナーを元気づける本校吹奏楽部(10/6)